

緑のセンターだより

No.321 令和7年12月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ポインセチア

トウダイグサ科 トウダイグサ属（ユーフォルビア属）

Euphorbia pulcherrima

間であると断定され、複数の変遷を経て現在の学名になりました。

鉢植えが多く流通するのでコンパクトな植物のイメージがありますが、本来は熱帯性常緑低木で2～3mほどの高さになり、熱帯では5mの高さにまで達します。鮮やかに色づいた部分は花ではなく「苞葉（ほうよう）」と呼ばれ、本当の花はその中心にある小さな黄色い粒状の部分です。夜が長くなると花芽を作る短日植物であり、春の萌芽から晩夏の生育期は葉が緑色ですが、秋から冬にかけて頂部の葉が色つき開花します。

今ではクリスマスの代表花として世界的に親しまれていますが、原生地ではキリスト教が入る前から赤い苞葉を神聖なものとしていました。先住民族のメキシコ・インディオは清純のシンボルとしていたほか、赤紫色の染料を採り出していたと伝えられています。欧米に渡ると赤を神聖な色とするキリスト教にとって、花の少ないクリスマスに美しく開花し、キリストの誕生を祝うための装飾に相応しい植物として広く普及していきました。

ポインセチアを含むユーフォルビア属の仲間は、有毒成分（ホルボールエステルなど）を含む白い樹液を出します。毒と薬は紙一重で、メキシコ・インディオは骨折や打ち身を治す塗り薬として、西欧では下剤として利用されていたようです。

樹液が肌につくと皮膚炎を引き起こし、眼に入ると激しい痛みが出ることがあります。誤って口にすると吐き気や嘔吐、下痢などを引き起こすこともあり、1919年にハワイで幼児が食べて死亡した例があります。最近の研究では発がんを促進させる作用があることがわかってきました。

ポインセチアを扱う際は、樹液がつかないように手袋などで皮膚を保護し、万が一ついた場合はすぐ石けんと水で十分に洗い流しましょう。



ポインセチアの花



色がつく前の苞葉

12月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）

※12/29～1/3 は年末年始のため休館します。

※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

		作 業 時 期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木・花木・果樹	整枝・剪定			先月に続き、落葉広葉樹の整枝、剪定（カエデ類は水揚げ状況を確認して切る）。
		冬 囲 い			早めに終わらせる。
				結束点検	中低木は縄の緩みの確認・締め直し。前月作業したものの再点検を行う。
		積雪障害予防			軒下の落雪、道路際の除雪による圧雪被害予防のため囲いを補強・除雪。樹冠や枝に積もった雪は落とす。アカマツ・クロマツは要注意。
		ネズミ被害予防			林縁や沢地に隣接する場所では積雪前に雑草を除くなどネズミの食害予防を行う。地上部30～50cmを覆う（ペットボトルを加工してはめ込む・細かい金網を巻くなど）
室内園芸	鉢花	温度管理			各植物が好む温度（最低10～15℃）を確保し日当りの良い場所へ置く。暖房による直接の温風と乾燥に注意する。
		水 や り			土が乾いて鉢が軽くなってから室温の水で灌水。受皿に溜まった水は捨てる。
		施 肥			多くの植物は生育緩慢期のため、控え目か中断する。シクラメンやプリムラなど、冬に生長・開花するものには薄い液肥を与える。
		病虫害防除			アブラムシ、ハダニ、カイガラムシなどの早期発見に努める。
		球根保存管理			ダリア、カンナ、球根ベゴニア、カラーなど、月1回は保存・保湿状態を確認。
	野菜	キッチンガーデン			葉物野菜をベビーリーフとしてプランター栽培。スプラウトなど水耕栽培。
		貯蔵野菜点検			ダイコン、ニンジン、白菜、ネギ、ジャガイモなどの保存状態確認。
	洋ラン	温 度 管 理			デンドロ（ノビル）は花芽ができるまで10℃以下。シンビジウムは着蕾株は20℃以下の涼しいところへ。カトレアは最低12℃以上で管理。コチョウランやデンファレは18℃以上を保つ。
		水やり・施肥			デンドロ（ノビル）は水を控え、花芽が確認できたら灌水を始める。水の温度に注意。他は植込みが乾いたら灌水。施肥は全て不要。
	多肉植物	冬型多肉植物の管理			リトープス、コノフィツム、アエオニウム（黒法師）は生育期。土が乾いたらしっかり灌水。
		休 眠			クジャクサボテンやアデニウムは休眠期。水や肥料は不要。10℃前後で管理。
	観葉植物	温 度 管 理			各植物に合わせて最低10～15℃は確保。
		水 や り			暖房による高温乾燥時は水切れに注意し、鉢が軽くなってから室温の水で灌水。葉水も有効。
		施 肥			生育緩慢期なので、施肥は控える。



Q 2025 年の天候の傾向と相談内容について、教えてください。

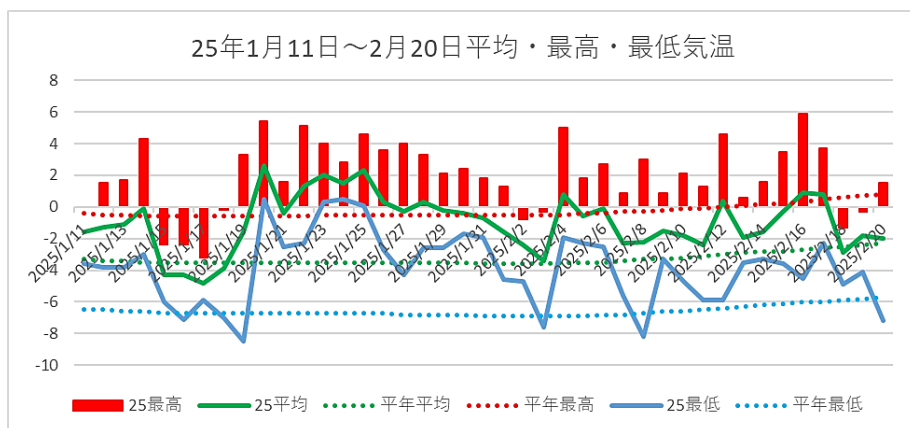
A 2025 年の天候は、年明けからの暖冬と、初夏から夏の雨不足、その後高温が継続するなど、植物にとっては過酷なシーズンだったといえそうです。

・1 月中旬～2 月中旬にかけ、2～3℃の暖かく感じる日が 20 日ほどありました。それで樹の芽が休眠から部分的に一時的に覚醒しましたが、その後の寒さで、又休眠に入りました。

その結果の相談事項は、春 4～5 月に
サクラ：花が咲かなかった。

ハナミズキ：覚醒しない。

ウメ：花は咲くが実はつかない、など、
冬期の暖冬の影響と思われる障害がありました。



・5月中旬～7月中旬までは雨が少なく干害が生じたのと、6月中旬～9月上旬までの高温で、高気温・高地温障害が樹木・草花・野菜など多くの植物に発生しました。

相談事項は、樹木の障害

針葉樹：今年伸びた枝の途中の葉が枯れ落葉している。

広葉樹：葉縁が枯れる。落葉する。花が少ない。葉が茶色になる・小さい。花芽が乾燥している。カエデ：急に赤くなり一部枯れる。

果樹 ブドウ：房が茶色になる、葉が枯れる、7月下旬に花が咲いている。

小果樹：葉が萎れる果実が小さい、

実が茶色に変色。ラズベリー：実が半分白くなる。モモ：

葉に穴があいた、実が落ちた。

草花 ペチュニア：全滅した。ゼラニウム：葉が赤か

ったり、白かたり。ギボウシ：葉縁が枯れる。

シバ：部分的に枯れた。

野菜 全般：葉焼け、植え付けてもつきが悪い、葉縁が

枯れる。トマト：色づきが急に悪くなった。キュウリ：

下位の実が落ちる、ツル先が萎れる。カボチャ：シリが

傷む。イチゴ：花弁縁が茶色、実が堅い、日焼け果など。

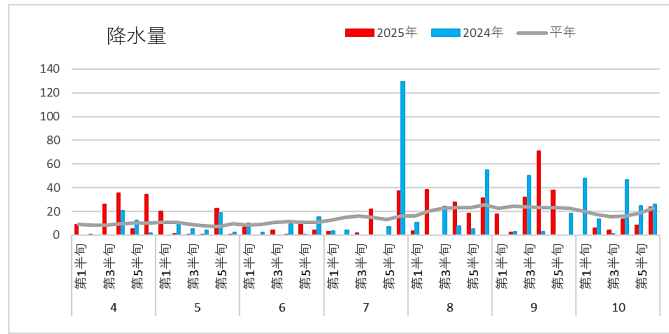
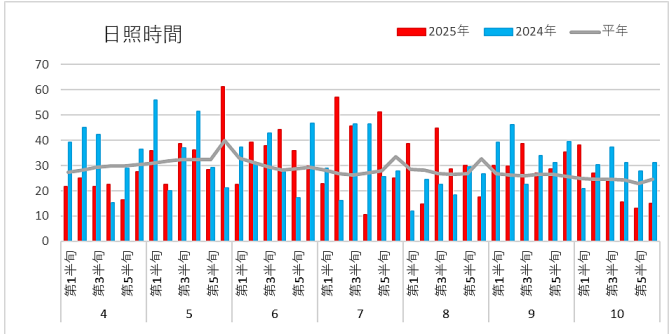
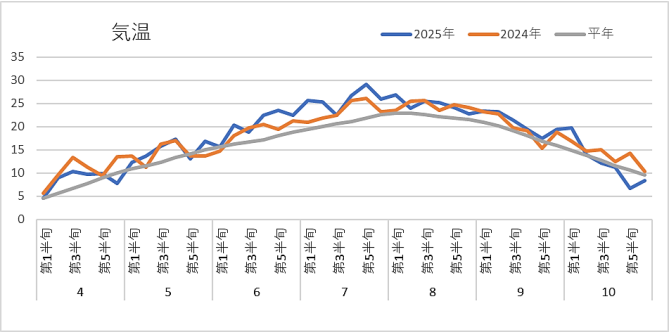
豆類：枯れた、葉が赤くなり縮れた、花は咲くが、実が

つかない、実が入らない。ネギ類：葉先が白くなる。

夏期の高温対策 ①盛夏期の遮光ネット活用。②適度の
灌水。③腐葉土、枯れ草、ワラなどによる地温上昇抑制
マルチの実施。

ここ2～3年の病虫害発生の変化

以前は灰色カビ病、葉カビ病、ベト病、黒星病、ウドンコ病、アブラムシ、ハダニなどに関する相談が多くありましたが、今年はカビ病、害虫の質問は少なく、天候に関わる障害の相談が多くありました。



イベント情報（12月～1月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室・クラフト講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
【植物クラフト】ナチュラルしめ飾り	12月21日(日)	10:00～	4,000円	15名	12/11(木)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<https://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込
キャンドル作り	2026年1月24日(土)	14:45～ 16:15	500円	6組 (1組4名 まで)	12/11(木)～
【イベント】 飛び込み参加大歓迎♪	開催期間	時間	教材費	定員	申込
緑のセンターで楽しく制作 植物を使ったワークショップ ハーバリウム、プレートスワッグ、フォトフレームなど 小さなお子様や初めての方でも短時間で簡単に楽しく挑 戦できるワークショップです。 週替わりで内容は変更となります。詳細は管理事務所ま でお問い合わせください。(011)-772-4722	2025年12月16日(火) ～2026年1月18日(日)	10:00～ 15:00	500円～ 1,000円	無し	不要 当日現地にて受付

展示会情報

豊平公園

ハンドメイド・クリスマス展 12/2（火）～12/14（日）



ハンドメイド・クリスマス展



今年も豊平公園のクリスマスがやってきます。約4メートルの2本のゴールドクレストがクリスマスツリーに変身します。

ラッピングしたポインセチアやシクラメン、主に豊平公園で採れた木の実や花を材料としたハンドメイドのクリスマスリースの展示・販売もあります。

なお、展示会後もイルミネーションやクリスマス飾りは12月21日までお楽しみいただけます。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

一年を締めくくる



サザンカ系「肥後桜」



ルクリア

真っ白な景色が広がる12月。緑のセンターでは14日(日)まで「クリスマスディスプレイ展」が開催中です。道内で活躍されているフローリストやガーデナーが創り出す、ナチュラルなリースやスワッグが会場を飾ります。

温室内ではツバキやサザンカのほか、桜色のルクリアや鉢物のミモザなど彩り豊かな花々の開花も進みます。



鉢物のミモザ

展示会情報

百合が原公園

クリスマスディスプレイ展 ～フローリストたちのナチュラルリース～ 11/5（水）～12/14（日）



今年度のクリスマスディスプレイ展では道内で活躍されているフローリストやガーデナーによる、クリスマスリースやスワッグ作品約50点が会場を飾ります。

作り手それぞれが、今年のクリスマスをイメージした作品が会場には並び、作風の違いなどを会場ではお楽しみいただけます。



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分